



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 丸成産業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・収集した廃棄物をリサイクル工場・処理場で適正に処理、廃棄物の再資源化、減量化を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いて電気・ガス・軽油・ガソリン量からエネルギー使用量を算出している。 ・室内電気のLED化、ハイブリッドトラック車、省エネ空調機への入替えを行い、消費量削減への取り組みを行っている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出、LED化、省エネ空調機、ハイブリッドトラック・EV化による排出量抑制を行っている。 ・倉庫内リフト車の完全EV化によりCO2排出量の削減を図っている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・産業廃棄物処理場における環境測定を行い、処理場の水検査、騒音、振動検査を行い、基準値内であることを定期的に確認している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・処理場では収集した産業廃棄物を「中間処理」と「安定型埋立最終処分」の2つの処分法で適切に行なっている。 ・廃棄物の再資源化、減量化へも積極的に取り組んでいる。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「くまもとマイ・リバー・サポート活動」など、水資源の保全に努め、また地域の清掃活動にも積極的に参加している。 ・処理場の水質検査を定期的実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・再生用紙利用を推進している。 ・段ボールや事務用品は、HPから確認し、グリーン購入やリサイクル製品認証のある商品購入を心がけている。									9.4				12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・規格外や未利用の農林水産物を購入している。 ・熊本県が窓口となっているフードドライブ活動を推進している。	1	2					6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所敷地内に植栽部分を作り、植木を増やしている。 ・オフィス内の観葉植物を増やすことで緑化を行っている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・松尾漁業協同組合が取組む「有明海クリーンアップ作戦」に参画しており、海洋プラスチックごみの回収等、海洋汚染の防止に努めている。												12.2 12.5		14				
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			・キャタピラー九州㈱、コマツ建機販売㈱と共同して、工事機械のエネルギー効率の向上からCO2を削減させるため、継続的にモニタリングを行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17		

